

アンケート

広く社会の各分野で御活躍の先輩の皆様はその職業についてひとこと伺いました。

○ その職業にお就きになった動機は。

○ そのお仕事で一番楽しくお感じになることは何んでしょうか。

○ 又御苦労なされる事は。

秋田美子 (二五回生)

都民生局児童部

○ 外国留学生のために働いていた叔父や賀川豊彦先生の総合社会事業の影響もあり、又少女時代に体験した大震災によって社会奉仕への信念を持った結果、保母事業の生活に入る事となりました。十八年間の貴い体験は子供、母親、保母の真の理解者として現在の行政面を担当する動機を私に与えて呉れました。

○ 楽しかった事は、自分の為した仕事か

子供の幸福によい結果として現われた時です。

○ 苦しかった事は、私が社会事業に入った頃の我が国はその発展段階にあった為、保母に対する社会的理解は乏しく、保母一般のレベルも低かった為か、在学中抱いていた理想の追求をこの分野に於て試みても現実には矛盾を生み、更に家庭と職業との両方に困難を投げ掛けた事でした。

○ 本校生は従順善意の人の多い反面創造性、独立性に乏しく思われますので社会の為には如何なる現場にも飛込んで行ける様な強い意志と信念の人が輩出される事を望みます。

水野鶴代 (二八回生)

中央区福祉事務所児童福祉司

○ 私の学校卒業期は社会情勢が不景気で、その為起る多くの社会問題への関心と家庭的不幸が動機となり、医療社会事業に於て児童問題を取扱ひ現在迄家庭生活の余力を児童福祉問題に向けて求ましたのはいくらからでも私に忍耐力があったからだ

思います。

○ 又この仕事は政策としても児童問題が軽視され、一般的にも児童福祉に対する理解が少なくと云う事と、問題解決に當って児童だけの問題に止まらず一般社会環境の問題解決及ばなければならぬと云う点困難ですが生甲斐ある仕事であると思っております。

池田きみ枝 (三七回生)

三田労働基準監督署監督官

○ 本校卒業後社会事業を研究して居りました頃、厚生省で種々の条件のもとに監督官を求めて居り、知人の紹介で丁度その条件に適當と認められこの仕事に入り現在に至りました。動機と云うよりむしろチャンスがあったと云えましょう。

○ 事業場の監督と云う新しい特殊な職なので将来性もあり、その職に誇りを持って仕事自身に生甲斐を感じます。私の働きにより労働者の生活保障が出来、労働者から感謝される事は非常に楽しい事です。

○ 楽しい事よりも苦勞する事の方が多く

アンケート

労働法規や経済、社会情勢の知識等、相当の勉強が必要であり、又現在の日本の社会状態では女である為の精神的苦勞は大変なものです。

大森啓世 (三九回生)

神田橋公共職業安定所

① 自分の失業の救済のためには違いありませんが自分の過去の経歴が生かして、出する限り良心に反する事が少なく日々の仕事を処理出来る様な場所が他に見つからなかったからです。

② 仕事そのものは一向に楽しいものではないかもしれませんが、大体自分の意志で責任を持ってやって居る事ですから、その善意が求人求職者に理解された時には一応満足します。種々な人の生活が窺われるのは勉強になって有難いと思います。

③ 求人求職者の偏見を是正することは仲困難な事です。又官公庁特有の形式主義が当所にも残っている事は苦勞の根源となつていきます。

塩沢美代子 (四二回生)

金沢糸労組書記

① 一般に労働者教育の必要性を感じYWCAを通じて鐘紡東京工場に出入する機会を得ました。そこで実際に女子労働者の生活に触れて組織活動に依る労働条件の改善が如何に必要であるかを痛感し、この仕事を選びました。

② 毎日が生の現実と直面し真実を理解し主張する生活である事が最大の喜びです。

③ 他方異った生活環境から生じる私生活との間のジレンマや又既成の闘争タイプから前進しなければならぬと云う問題を感じています。

野中彌生 (四三回生)

附属中学校社会科教師

① 女学校からこの附属でしたし前から少しずつ教えていたので動機というものもなくただ自分の知識を役立たせながら毎日を過ごしています。

② 小さい気が付かない様な事でも四回ずつ繰り返していますので自然に確かなもの

となり少しずつ自分にプラスして居る事を知るのには楽しい事です。

③ 環境の変化も少ないので仕事に対して今迄に苦勞と思つた事はありません。

鹿島悦子 (四八回生)

愛光女子学園

① 在学中より多少興味を持っていた非行少年の問題について実体面からより深く研究したいと思つてこの仕事につきました。

② 仮退院した生徒が真面目になって学園を訪れ真実な生活の苦勞と喜びの体験を話して呉れた時。

③ 逃走した園生を上野、浅草、新宿等盛り場を連日連夜捜して歩いた時。

伊藤美智子 (新制二回生)

エリザベス・サンダースホーム

① 勤務した動機なんて別に何も申し上げる様な事はないんですけど、唯子供が好きなんで、やっぱり子供と一緒にいるのが最も楽しいわ。

② 困難を越えて明るく伸びて行くのを見

アンケート

ている事など、

③でも混血児の孤児と云うこんな世界だけに困難な事が多々あるんですよ。これらの問題の子らに接するそれ自体がむずかしいんですがそれよりも更にママチャマ長的主義と我々の意見との不一致に大きな困難を感じています。園長はスパルタ式を強要なさるので根本的教育方針の相異で本当に悩んでいるんですよ。

山崎道子 (新制二回生)

国立精神衛生研究所

①在学中より精神衛生に興味をもって、た事がこの職業を選んだ動機と云えましよう。井村先生の講義には、最前列を競う一群がありました。私もその一人でした。

②チームワーク(精神医学者、心理学者、我国ケースワーカーの協同)がスムーズに行つて被相談者に治療の効果が上った時は気分がさわやかで、仕事に追われている時が一番楽しい時です。

③前項と反対の場合で何となく気分が沈

んでいる時に被相談者と接触する事です。

サイキアトリック・ソシアルワーカー(Psychiatric social worker)にならうとするものの共通の悩み。(サイキアトリック・ソシアルワーカーは我が国に於ては未開拓の分野である。)何れにしても現在の仕事は社会のためにも自分のためにも有意義だと思っています。

松田陽子 (新制三回生)

ラジオ東京調査部

①ラジオ放送がマスコミュニケーションとして大きな役割を持ち、又公共的職業性を持っていて、点何か社会福祉に関連する様に考え、特に調査部は社会福祉学科で学んだ経路を十分に生かすことが出来まうから、又放送局は他の会社に比べて女性を必要とする職場である事に生甲斐を感じこの仕事を選びました。

②どこかの会社でも女性が軽んじられる傾向であるが放送局は特に女性を必要とする所から男性とも同等として扱われる事です。又放送の対象として聴取者を調査した

結果女性が多いと云う事は女性がだんだんと地位を認められていく結果だと思ひます。い事の一つです。

③一般に女性が会社に勤める事を腰掛け仕事と云われる事、又専業主婦生活と職場とが両立しない事、女性の職場に社会保障制度がない事、女子大出身の為に多くの男性相手の職場で社交性に欠けている事などです。

